

災害時の避難について

(新型コロナウイルス感染症と自然災害の複合災害に備えて)

福智町では、令和2年5月に新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」という。）の感染防止対策や避難所での注意点等をまとめた「福智町避難所運営マニュアル（新型コロナウイルス感染症対策版）」を策定しました。

新型コロナは3密（密閉、密集、密接）の環境下で感染拡大のリスクが高いとされていることから、災害時に多くの人が集まり生活を共にする避難所においても、感染リスクは高いものと考えられます。

台風や風水害等により避難所を開設した際には、本町においても避難所での感染症対策を講じる予定ですが、『自らの命は自ら守る』という意識を持ち、災害時の対応や行動を想定しておくことが大切です。

そこで、マニュアルの概要を下記に載せておりますので、町民の皆さんには事前に確認していただき、万一の際に備えていただきますようお願いいたします。

【災害に備えた事前確認】

(1) 避難所の所在地や周辺の危険箇所の確認

自宅からの適切な避難所や自宅周辺の危険箇所についてハザードマップ等で事前に確認しましょう。



【福智町ハザードマップ】



(2) 在宅避難の選択（自宅での安全確保）

自宅での安全が確保できる場合は、在宅避難について検討しましょう。（2階以上への垂直避難）

ただし、自宅での安全が確保されていないにもかかわらず、新型コロナウイルス感染拡大を恐れて避難することを迷わないよう注意してください。



(3) 避難所以外への避難の検討

避難所以外にも安全が確保できる親戚や知人宅・ホテル等への避難を検討しましょう。また、場合によっては車中泊やテント泊を検討しましょう。その際には換気を十分行い、車中泊の際にはエコノミークラス症候群等に十分注意しましょう。

(4) 衛生管理に必要な物資等の避難所への持参

避難所で用意できる衛生用品は十分確保できないため、感染防止や健康状態の確保の観点から、通常避難所へ携行している物（食料や水等）に加えて以下のものを持参してください。

『自らの命は自ら守る』という意識を持ち、万一の災害に備えてあらかじめ準備をしておきましょう。

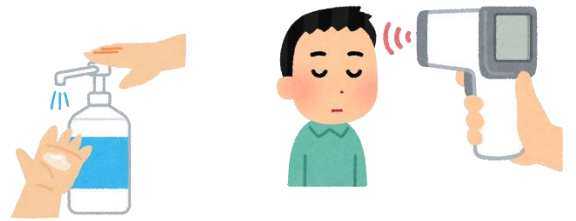


マスク、消毒液、体温計、除菌シート、ゴミ袋、清潔品（タオル、歯ブラシ）等

【避難所に避難した時の注意点】

(1) 避難所入り口での手指消毒及び検温の徹底

避難所に到着した際、受付でアルコール消毒液にて手指消毒をした後に、必ず検温を受け、名簿に必要事項を記入してください。



(2) 体調不良者・濃厚接触者の避難所到着時の申し出

避難所に到着した際、発熱、咳などの症状がある体調不良者や新型コロナの濃厚接触者、軽症者等は、受付にて必ず避難所運営従事者（職員）にその旨を申し出てください。（名簿記入をお願いします）

体調不良者等は専用スペースや医療機関等に移動していただく場合があります。

また、避難している間に体調不良等になった場合も速やかに申し出てください。



(3) 避難所内でのマスクの着用

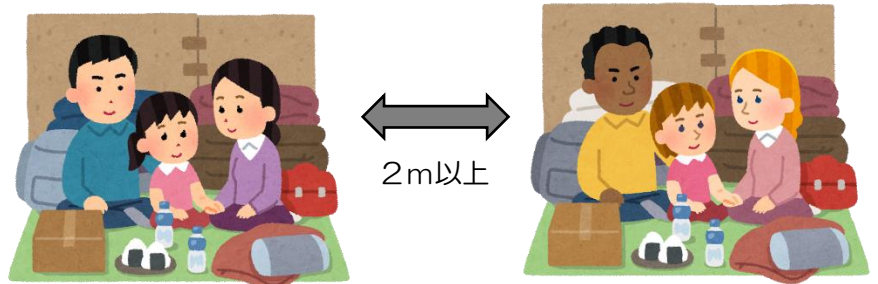
避難所では常にマスクの着用をお願いします。

避難所で用意できる衛生用品は十分確保できないため、マスクは各自で準備をお願いします。



(4) 家族間の一定距離の確保

避難所内では、避難者（他人）同士の距離を一定以上（できれば2m以上）空けましょう（家族以外）。（ソーシャルディスタンスの確保）



(5) 衛生管理の徹底

避難所内ではこまめな手洗いうがいを行い、衛生管理を徹底しましょう。

また、共有部分（手すりやドアノブ等）はできるだけ素手でさわらないようにしましょう。

